第　125　号

社団法人日本測量協会　四　国　支　部　　平成２４年５月１日発行

事務局だより

所在地　〒760-0067　香川県高松市松福町 2-15-24（香川県土木建設会館2階）
TEL 087-821-2450　FAX 087-822-8459　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：shikoku@jsurvey.jp
社団法人日本測量協会ホームページアドレス：http://www.jsurvey.jp

本紙カラー版は、上記ホームページの会員向け「測量情報館」でご覧いただけます

CONTENTS

★〔平成 24 年度〕四国支部業務報告会・「測量の日」記念講演会のご案内……P1
★グーグルアースの高度利用講習会のご案内……P3
★GNSS による１・２級基準点測量技術講習会のご案内……P4
★路線測量設計講習会（Ⅱコース）Web 講習のご案内……P5
★「空間情報総括監理技術者」の資格をとりませんか　合格体験記……P6
★提出していただいた「講習会に関するアンケート」の集計……P8
★ちょっと　ぶれいくたいむ　「四国地方と測量」第１話……P9
★国土地理院四国地方測量部からのお知らせコーナー……P10
★測量技術センター四国支所からのお知らせコーナー……P10
★四国支部　行事カレンダー……P12

〔平成 24 年度〕
四国支部業務報告会・「測量の日」記念講演会のご案内

平成 24 年度四国支部業務報告会ならびに、「測量の日」記念講演会を下記のとおり開催しますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。講演会はどなたでも無料で受講できますので、お誘いあわせのうえ、参加ご希望の方は、12 ページの「申込書」をお早めにFAX してください。

6月7日（木）　会場：サン・イレブン高松

■第 37 回四国支部業務報告会

会員のみ

「サン・イレブン高松」 2階　小会議室
午後1時半～2時半

＜内容＞
①平成 23 年度事業報告および収支報告
②平成 24 年度事業計画および収支予算
ほか

■「測量の日」記念講演会　入場無料

「サン・イレブン高松」 5階　視聴覚研修室
午後3時～4時半

「過去の防災話から学ぶ　被害を減らすための智恵」

講師：国土交通省四国地方整備局　企画部環境調整官　横山嘉夫氏

入場
無料

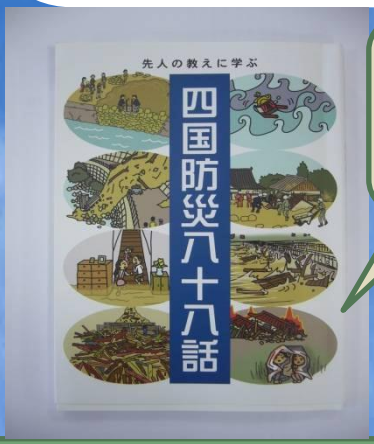
主催：「測量の日」四国地区推進協議会主催
共催：（社）日本測量協会四国支部

「そくりょうの日」 記念講演会のお知らせ

過去の防災話から学ぶ被害を減らすための智恵
～災害最前線四国の防災術～

南海、東南海地震が今世紀前半にも高い確率で起こると言われています。
今回の講演会は、災害対応・防災対策を担当されている講演者が、業務のなかで得られた四国の過去の災害教訓等を紹介していただき、迫り来る災害の被害を少しでも減らすことをねらいとしています
多くのみなさまの参加お待ちしております。

日　時：平成２４年６月７日（木）１５時より
場　所：サン・イレブン高松５階視聴覚研修室（高松市松福町2-15-24）
連絡先：（社）日本測量協会四国支部（高松市松福町2-15-24）
（香川県土木建設会館２階）
０８７－８２１－２４５０（担当：桐内、植松）



講演会使用予定のテキスト

講　師　国土交通省四国地方整備局
企画部　環境調整官　横　山　嘉　夫　氏

プロフィール
- １９５３年生まれ
- １９７２年建設省入省（四国地方建設局徳島工事事務所）
- ２００５年国土交通省四国地方整備局河川部地域河川調整官
- ２００８年吉野川ダム統合管理事務所長
- ２０１１年から現職

※業務経歴は河川関係全般及びダム管理をもつ。現在は主に四国地震防災基本戦略、建設業BCP等の防災業務、四国の水問題等に携わる。

下記の「申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXし、講演会当日、直接会場受付におこし下さい。

記念講演会申込書

FAX送信先087-822-8459　（社）日本測量協会四国支部

★会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　★担当者名＿＿＿＿＿＿。
★連絡先所在地　（□会社　□自宅）
〒　　－　　県＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　TEL　（　　）　　。
★参加者氏名
①＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　②＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。
③＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　④＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。

公開から７年、最新 ver.6 の可能性と未来

2005 年 6 月に衝撃的な登場とともに、あっという間に世界中のユーザを獲得したグーグルアース。それまでの実務利用中心であった GIS 技術を、一般コンシューマに当たり前のネットサービスとして定着させた。なぜグーグルはこのような戦略を立てたのか、何を目指しているのか、そしてこれからどうなるのか。

そんなグーグルアースの 7 年間と方向性について、日本でのグーグルアース活用をウォッチしてきた講師が具体的に紹介し、実演します。

特にこの講習は，業務にグーグルアースを取り入れることで、どのような高度な利用方法が可能かを、具体的な実習を通して学びます。またいわゆる GIS への展開も含めて、実務での利用を前提に普段とは違うグーグルアースの使い方を提案します。

プログラム

平成24年5月17日(木)	
08:30～	集合・受付
09:00～09:10	開会の挨拶,紹介
09:10～10:00	グーグルアースの最新機能
10:00～11:00	デジタルアースブラウザ概論
11:00～12:00	グーグルアースの基本操作
～昼食～	
13:00～14:00	計測テクニック
14:00～15:00	デジタイジング
15:00～16:00	KML 作成1
16:00～17:00	利用上の注意特に権利問題に関して
平成24年5月18日(金)	
09:00～09:30	KML のデータ構造
09:30～10:00	KML 作成2
10:00～10:30	各種 GIS ソフトとの連携
10:30～11:30	KML データの共有
11:30～12:00	質疑応答

募集人員・会場

○２０名(定員になり次第締切らせていただきます。)

○サン・イレブン高松 (高松市松福町 2-15-24)

無料駐車場７０台

講 師

○古橋大地(日本測量協会認定講師)

参加費

○正会員・特別会員の社員　　21,000円(消費税込)

○同時入会　　28,000円(消費税込)

持参ツール及び講習前の準備等

「Twitter アカウント(アカウントがない方は事前に作成してください)」

○ノートパソコン OS:Windows XP/Vista/7 or Mac 10.5/10.6

○メモリ：2GB 以上を推奨。

○その他:インターネットに接続して実習を行います。

申込期限

平成24年5月18日(金)

お問い合わせ先

〒760-0067 香川県高松市松福町2－15－24

(香川県土木建設会館2階)

(社) 日本測量協会四国支部

電話 087-821-2450　FAX087-822-8459

申込方法

申込書に必要事項を記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込み下さい。なお、受付は入金時となり、納入された受講料は定員を越え受付できなった場合以外は返還できませんのでご了承願います。

支払方法 ①現金書留

②郵便振替 01630-2-19550

③銀行振込 百十四銀行高松支店 (普)0180666

送金先名： 社団法人 日本測量協会四国支部

宿泊施設

○チサンイン高松 電話 087-823-1111

※香川県高松市福田町 11-1 ホテルより会場まで徒歩 15 分

(「日本測量協会」の名称を言って予約すると割引価格で利用できます。)

四国支部　平成24年度グーグルアースの高度利用講習会受講申込書

上記講習会に受講料　　円を添え、下記のとおり申し込みます。　申込日　　年　　月　　日

●参加者名(フリガナ)　　(　　)

●会員区分 □正会員(会員番号　　→ CPD 登録代行希望　□有　□無)

□同時入会(CPD 登録代行希望　□有　□無)　　□特別会員の社員

●支払予定日　　月　　日　●支払方法　□現金書留　□郵便振替　□銀行振込

******　正会員番号をご記入の場合は、以下のご記入は不要です(特別会員の社員はご記入願います)　*******

●生年月日 西暦 19　　年　　月　　日(　　歳)　　●測量CPD登録番号

●会社名

●連絡先住所(□勤務先・ □自宅)〒　　－　　県

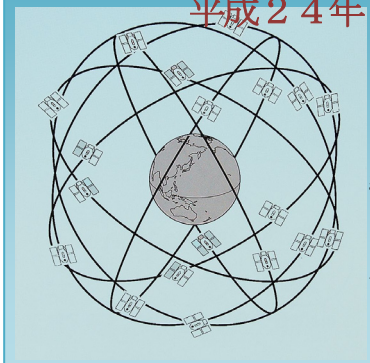
●TEL　　● FAX

●メールアドレス

CPD
5ポイント

ＧＮＳＳによる１・２級基準点測量技術講習会

平成２４年７月３日(火)…1 日間　サンピアセリーズ(高知市)



主催　社団法人日本測量協会四国支部

この講習会では、平成23年12月に刊行された改訂版『公共測量「作業規程の準則」の基準点測量記載要領』を基に、GNSSによる1・2級基準点測量全般についての解説、また今回新しく基準点測量にも導入されたJPGIS（地理情報標準）、品質評価及びセミ・ダイナミック補正を含む測地成果の維持管理について詳細に解説いたします。

この機会に是非受講していただき、実作業に役立てて下さいますようご案内申し上げます。

- **開催日・会場**　平成24年7月3日（火）　10時～16時　…1 日間
  「サンピアセリーズ」 高知市高須砂地155　TEL 088-866-7000　★無料駐車場あり
- **講　師**　社団法人日本測量協会　専任講師　　**教　材**　当日配布
- **定　員**　40名　**CPDポイント**　5ポイント　**申込締切**　6月26日(火)　定員で締切
- **受 講 料**　①日本測量協会の正会員・特別会員の社員　9，000円　②同時入会　16，000円
- **講習内容**

Ⅰ.「作業規程の準則」の一部改正ポイント
・最新技術の導入、基盤地図情報の整備他

Ⅱ. 総則
・測量の基準～精度管理

Ⅲ. GNSS による 1・2 級基準点測量
・作業計画～成果等の整理

Ⅳ. 基準点の復旧測量

Ⅴ. 測量成果の品質確保と地理情報標準

Ⅵ. 電子納品

正会員の希望者には当支部がCPD登録代行します！

- **お申込み方法**　下表　①～③　のいずれかの方法でお申し込みください。

申込先	〒760-0067　高松市松福町 2-15-24　香川県土木建設会館 2F 社団法人日本測量協会四国支部　TEL 087-821-2450　FAX 087-822-8459		
支払方法	①郵便振替	②銀行振込	③現金書留
口座番号	01630-2-19550	百十四銀行高松支店（普）0180666	―
送金先	社団法人日本測量協会四国支部		上記申込先
申込書	FAX または郵送		現金封筒に同封

四国支部　**平成23年度「GNSSによる1・2級基準点測量技術講習会」受講申込書**　　申込日 平成 24 年　月　日

●参加者名(フリガナ)　　(　　)

●会員区分　□正会員(正会員番号　　→ CPD 登録代行希望　□有　□無)

□同時入会(CPD 登録代行希望　□有　□無)　　□特別会員の社員

●払込予定日　　月　　日　●払込方法　□現金書留　□郵便振替　□銀行振込

*****　*正会員番号をご記入の場合は、以下のご記入は不要です（特別会員の社員はご記入願います）*　******

●生年月日　西暦 19　　年　　月　　日(　　歳)　　●測量CPD登録番号

●会社名

●連絡先住所(□勤務先　□自宅)〒　　－　　県

●TEL　　●FAX　　●メールアドレス

測量CPDプログラム　路線測量設計(1)　21 ポイント　路線測量設計(2)　12 ポイント　路線測量設計(3)　6 ポイント

(社)日本測量協会の認定資格が、国土地理院の『請負測量業務の競争入札のための測量技術者の認定資格』として登録されました。

〈平成24年度〉地理空間情報専門技術講習会・同認定試験のお知らせ

路線測量設計講習会(Ⅱコース)Web講習

(インターネットによる遠隔講習)　　主催　社団法人　日本測量協会

路線測量設計講習会は、最新の路線測量設計、法規関係など幅広い専門技術を要することから、事業実務実態に合わせた内容になっており、技師クラス以上の技術者を養成することを目的として、認定試験においてこれらの技術水準に達しているかについて評価するものです。

認定試験科目の**「路線測量設計(1)」**、**「路線測量設計(2)」**、**「路線測量設計(3)」**及び**「地理空間情報技術(新試験科目)」**の**4科目の全科目に合格**しますと、**地理空間情報専門技術者(路線測量設計)**として認定されます。なお、「地理空間情報技術」はCD-ROMによる自己学習後、認定試験及びレポートの提出(申込後3ヶ月以内)により合否を判定いたします。厳しい環境が取り巻く測量界にあっても地理空間情報専門技術者は、測量業界始め、測量発注機関からもその総合能力を高く評価されています。

今回は、「路線測量設計コース」を全国数会場で同時受講が可能なWeb(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ)による遠隔教育講習により実施します。奮ってご参加下さるようご案内申し上げます。**※全測連「設計 CPD」対応の登録講習会です。**

また、講義項目毎の御受講のご相談にも応じます。ご希望の方は各会場までお問い合わせ下さい。

1.受講資格及び認定試験受験資格

1)　受講資格:特になし

2)　受験資格:測量士もしくは測量士補の資格を有し、測量に関する実務の経験が 3 年以上ある者

2.日程及び場所

	路線測量設計(2)	路線測量設計(3)
日程	8月21日(火)9:30 ～　8月22日(水)16:30	8月23日(木)13:30 ～　8月24日(金)12:30
認定試験	8月23日(木) 10:00～11:30	8月24日(金) 15:00～16:30

第1会場(東京)	日本測量協会本館
第2会場(仙台)	ｿｷｱ･ﾄﾌﾟｺﾝ仙台ビル
第3会場(名古屋)	CHUTOホール
第4会場(高松)	サン・イレブン高松

3.講師　　社団法人日本測量協会認定講師　　**4.受講定員**　各会場20名

5.教材　「道路構造令解説と運用改訂版」 社団法人日本道路協会発行　8,400 円(税込)(平成 16 年 2 月版以降)

お持ちの方はご持参ください。お持ちで無い方は、申込み時に受講料に図書代金を添えてお申込み下さい。

受講初日に会場でお渡しいたします。なお、路線測量設計Ⅰコース、Ⅱコースとも使用する教材は同じです。

6.主な講義項目

▼路線(2)　交差点・演習　1.0 日　(平面交差点、立体交差点(インターチェンジ)・演習)/土工・法面工・排水工　1.0 日　(盛土及び切土の構造、法面工、排水工、施工概論)

▼路線(3)　道路構造物概論　0.5　日　(擁壁及びカルバートの形式と名称、擁壁の安定計算の概念、橋梁・トンネルの基礎知識)/演習　0.5 日　(道路構造物演習)

7.受講料及び受験料　(税込)　　(内　受講料 3,500 円)

路線測量設計(2)　・会員　20,500 円　　・同時入会・一般　27,500 円

路線測量設計(3)　・会員　12,000 円　　・同時入会・一般　19,000 円

※講義の途中に講師・受講生間の質疑応答。

※演習は受講生が各会場にて実施し、　講師は順次模範解答をスライドにより解説する。

8.申込・その他

別添「申込書」をご覧ください。また、詳細内容はホームページをご覧下さい。

①一旦支払われた受講料等は原則返金はできませんのでご了承ください。

②地理空間情報専門技術認定に登録更新制度が義務化されましたので、5年毎の登録の更新が必要となります。

③申込み及び入金締め切り　路線測量設計(2)・(3)　8 月　3 日(金)

「空間情報総括監理技術者」の資格をとりませんか
今年度の試験日　筆記：7月28日(土)　面接：9月8日(土)
願書提出期間は6月1日から30日までです

「空間情報総括監理技術者」認定試験の合格体験記

準備した解答を短時間で出題構成に修正する訓練

近藤 泰徳
平成21年度「空間情報総括監理技術者」合格　愛知県在住

◆受験動機

第1の受験動機は，本資格の有無が技術者の評価として利用される機会が増えてきており，業務の受注に向け本資格が必要になったことです。第2は，高度情報化時代において，地理空間情報技術に関する企画・提案能力が求められていることから，測量技術者として，本資格が必要であると思ったからです。

◆合格に役立った勉強方法

私は平成21年度に合格しましたが，その時点では第1回の試験問題が公表されており，まずそれを頼りに問題の傾向をつかみました。あとは同傾向の問題が出題されると想定し，それぞれの対策を講じました。各問題の勉強方法は以下のとおりです。

問1は経験を問う問題であり，基本的には技術士の経験論文と同じ要領で作成しました。本試験は空間情報に関する試験であり，文章のみでは表現しにくい部分もあり，カラーの図面やフローチャート等を適宜挿入し，読みやすい文章になるよう心がけました。これは問2，問3についても同様です。

準備した題材は，「現場で起きた問題に対し，今ある空間情報技術を有効利用し，解決に至った」という内容で，画期的な技術開発等ではありません。

問2は最近の空間情報技術の課題や展望を問う問題で，月刊誌『測量』のテクニカルレポート等を熟読し，自分の得意とする技術を3点ほど抽出して，その技術の内容と今後の展望についてまとめました。本試験は，何を持ち込んでもよい試験なので技術的な内容はさらっと流し，今後の展望（方向性や利用価値等）について，率直な意見も交えながら自分なりの解答を作成しました。

問3は提案書作成能力を問う問題で，空間情報に関する過去の提案書や発表会用に作成したパワーポイントファイルを収集し，その中から3点ほど，平成17年度の問題に沿った形式で修正を加えました。

なお，問3は課題が指定されますが，その課題の予想は困難であったため，ある程度汎用性のある提案を抽出しました。

◆学習にかけた時間

学習期間は，受験願書提出から筆記試験までの約1ヶ月です。平日は昼休み等を利用して，①参考図書の熟読，②必要と思われるページのスキャニングを行い，土日に想定問題の解答を作成しました。総学習時間は概ね30時間です。

◆受験を目指す方へ伝えたい合格のポイント

資格の主旨や試験方法（何を持ち込んでもよい等）からみた合格のポイントを以下に示します。

①事前に多くの資料をパソコンに取り込み，その内容を頭の中で整理する（そうしないと，試験当日，必要な資料を短時間に探し出すことができません）。

②課題を適切に抽出し，解決策では「どう考えたか」をアピールする。

最後に当然のことですが，解答は与えられた問題どおりに記載する（項目，枚数等）ことが重要であり，そのためには，準備した解答を，短時間で問題の構成に修正する訓練が必要です。

◆使用した参考図書　・月刊誌『測量』（日本測量協会）　・空間情報分野の技術提案事例集（日本測量協会）

万一に備え，外部メディアに作成データのバックアップを！

松岡 滋治

平成22年度「空間情報総括監理技術者」合格　愛知県在住

◆受験動機

「空間情報総括監理」という難しい漢字と言葉の響き，そして高い技術者要件から，自分には縁がない資格だと思っていました。しかし，会社の身近な先輩が見事合格したこと。また，PC で答案を作成するため字のへたな私にピッタリ，おまけに会社から資格手当も支給されるので，一つ挑戦してみようというのが正直な動機です。

◆合格に役立った勉強方法

【願書作成】願書の審査が合格しないと筆記試験を受けられません。経歴書には，リモセンやGIS，航空レーザのみならず，砂防計画や道路設計も記載しました。管理者の立場で地理空間情報を利活用し，数多くの業務をこなしてきたことや，担当者の立場であっても総括的に関わったことをアピールする内容としました。空間情報総括監理技術者にふさわしい業務をピックアップしようと過去の業務を振り返ると，コンサルタント業務でもほとんどが何らかの地理空間情報を駆使していることを再認識しました。

【筆記試験準備】まず，先輩の合格者から過去問や模範解答を入手しました。出題の傾向を自分なりに分析し，予想問題，解答案の作成，先輩に添削してもらうという流れで準備を進めました。試験ではパソコンで解答を作成しますが，その場でゼロから解答を作成するのは時間的に困難であり，予想問題・解答例を複数準備しておくことが重要です。例えヤマが外れたときでも，落ち着いて解答の作成ができると思います。また，プロポーザルで使用した技術ネタや最近の業界動向，新技術情報もデータとして準備しておくのがよいと思います。

【添削を受ける】自分では良かれと思う表現でも読む人によって捉え方が異なったり，書き手の意図がうまく伝わらなかったりすることもあると思います。そこで役立つのが添削を受けることです。文章力向上のための手っ取り早い方法です。今回，先輩の合格者が快く添削して下さり大変参考になりました。

【面接試験】既に業務経歴，筆記試験で技術レベルの評価はクリアしているので，厳しい技術的な質問はありませんでした。日頃の資質向上に向けた取り組み，プロポーザルや学会活動，資格取得後の行動方針等を説明しました。

◆学習にかけた時間

筆記試験日の２ヶ月前から願書作成，解答例作成の準備をはじめました。会社の業務時間外に，少しずつ勉強しました。１日2時間×１５日程度をかけたと思います。

◆受験を目指す方へ伝えたい合格のポイント

学生時代，修士論文を作成する際，教授から，「まず論文の目次を作成せよ」と教えられました。目次を書くことは，構想を練ることです。それさえできれば，後は目次の見出しごとにキーワードや対応する図表を準備し，それを短い文章に仕立てていけばよいのです。私は提案書や報告書を書くことが正直苦手ですが，何とかその方法を基本として凌いでいます。

ただし，独りよがりの文章はいけません。試験官の立場に立って，題意は何なのか？この内容でよいのか？読んで疲れないか？どうしたら興味を引くか？ということを常に考え，推敲を重ねた上で他人に読んでもらうことが大事でしょう。

最後に，パソコンは壊れるものです。実際に１回目の受験時，試験開始前にPCが壊れました。代替パソコンを貸していただきましたが，データを外部メディアにバックアップしていなかったので，ゼロから解答を作成することとなり，結果は見事撃沈でした。万一に備え，外部メディアにバックアップをとっておくことをお勧めします。

◆使用した参考図書

・月刊誌『測量』（日本測量協会）・日経コンストラクション（日経ＢＰ社）

・空間情報分野の技術提案事例集（日本測量協会）

～提出していただいた「講習会に関するアンケート」の集計～

「講習会に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計結果は下記のとおりです。

回答数は40件（全会員の8.17％）でした。回答いただいた方は、測量経験が10年以上、測量士、測量士補、土地家屋調査士いずれかの資格を有する者でした。

四国支部では、会員の皆様からの貴重なご意見を今後の計画にできるだけ活かして行きたいと思います。

1．測量（実務・経験）に従事された期間・資格の有無

項　目	測量に従事された期間				
測量の経験年数	10年以上	5年以上10年未満	2年以上5年未満	2年未満	計
	37	2	1	0	40

資格の有無	測量士	測量士補	土地家屋調査士	なし
	29	12	7	0

注）測量士と土地家屋調査士の両資格保持者あり。

2．どのような講習会を実施して欲しいですか？

項　　目	回答数
《実際行われている測量に役立つ講習会》	
GPS を用いた1．2級基準点測量全般について解説する講習会	18
TSを用いた1．2級基準点測量全般について解説する講習会	12
TSによる数値地形図の作成について解説する講習会	15
ネットワーク型 RTK－GPS を利用する公共測量作業について解説する講習会	13
公共測量のうち1．2級水準測量について解説する講習会	4
2年以上の実務経験を有する測量士・測量士補を対象に地理空間情報専門技術認定者（基準点測量 B 課程専門技術者）の養成を養成する講習会	9
【その他】	
・3級水準測量について解説する講習会	1
・3JPGIS に準拠した数値地図データファイル等の作成方法	1
・作業規程に定めのない新技術（3D ﾚｰｻﾞｽｷｬﾅ・MMS）等の使用実績紹介等	1
・TS を用いた3・4級基準点測量	2
・数値地形図データ（DM）の説明（各データへの変換方法と変換に伴う問題点）	1
・測量士試験講習会を4月中旬頃に行って欲しい。	1
・空間情報総括監理技術者試験の講習会を行って欲しい。	1

項　　目	回答数
《最新測量技術や周辺技術の修得を目的とする講習会》	
・グーグルアースの高度利用を目的に行う講習会	21
・地上版デジタル写真測量を実習し、最新の技術習得を目的に行う講習会	12
・空中写真の使い方や写真の判読を目的に行う講習会	5
【その他】	0
・JPGIS の解説　データ作成方法について解説する講習会	1
・レーザ処理技術講習（MMS・地上）講習会	1

4. 講習会の開催時期

希望月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
回答数	15	27	23	11	8	3	8	5	3	0	0	0

5. 意見・要望事項

項　　目
・実務に直結した（発注者に説明しやすい資料作成）講習会の実施
・四国でも各Ａ課程の講習・試験を実施して欲しい。
・平日や土曜は仕事なので、講習会には行けない。日曜日に実施して欲しい。平日、土曜に講習　会をしても、本当に会員のための講習会とは言えないのではないか？（出席するのがむずかしい　のだから。）
・測量士試験の対策講習会を年間で数回に分けて行って頂ければと思います。
・準則の記載例を出して欲しい。

『四国地方と測量』　第１話　　FN生　著

このタイトルで思い出すのは何でしょう。私の場合、「石」と「紙」と「測量用航空機」それに「二人の人物」です。それぞれについてお話しします。

★　基本測量の基礎

基本測量の基底をなす標石と地図用紙と航空機があるのが四国地方です。測量・地図作成の一番大事な部分を担っていることになります。

（1）三角点・水準点の標石

陸地測量部の時代も国土地理院の現在も、三角点・水準点の標石は香川県の小豆島で作られています。戦前には日本国内のみならず朝鮮半島、台湾にまで送られています。

四等三角点の測量で市町村役場に赴くと、まず最初に「石が届いていますよ。」といわれ、たいてい役場の倉庫に案内されたものです。頭部をこもで巻いて荒縄で縛った柱石と盤石が積んであり規定の数量が届いていることを確認したものです。そこには一個一個荷札が付けられていて、石材屋と運送の取扱い店の名が書いてありました。そんなことから「香川石材」と「日本通運土庄支店」という固有名は若い頃から良く知るところとなりました。

＜1 等三角点「城山」の標石＞

（2）地図用紙

国土地理院の発行している地形図を印刷する用紙は、四国産のみつまたやこうぞうが使われ、愛媛県の川之江市にある製紙会社で作られています。一枚一枚の用紙には三角点を表す△の記号が透かしで入っています。市販されている紙よりずーといたまずスレもない特徴があります。

（3）測量用航空機

地図作成には航空写真が不可欠です。その航空写真を撮影する航空機が駐留していたのが徳島県小松島市にある海上自衛隊の基地です。撮影地域が決まるとここから飛び立って撮影をしていました。（昭和 35 年から「くにかぜⅡ」の退役までお世話になっていましたが、平成 22 年度の「くにかぜⅢ」からは民間委託となっています。）

…次号へつづく（次号では「讃岐藩士　佐立七次郎」「伊予の二宮敬作」についてお話しします。）

国土地理院四国地方測量部からのお知らせコーナー

●平成24年測量士・測量士補試験実施について

－平成24年5月20日（日）に全国14試験地15試験会場で－

・試験日時　　測量士試験・測量士補試験ともに　**平成 24 年 5 月 20 日（日曜日）**

・測量士試験　午前 10 時から午後 4 時まで　（午後 0 時 30 分から午後 1 時 30 分まで休憩）

・測量士補試験　午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで（試験開始 30 分前までに試験室へお入りください。）

・合格発表　　平成 24 年 7 月 20 日（**金曜日**）

国土地理院、国土地理院各地方測量部及び国土地理院沖縄支所において合格者の氏名を公告するほか、全受験者あてに試験の結果（合否）を通知します。

また、国土地理院のホームページ上に合格者の受験番号、標準的な解答及び合格基準を掲載します。

・受験地　北海道、宮城県、秋田県、東京都、新潟県、富山県、愛知県、大阪府、島根県、広島県、**香川県**、福岡県、鹿児島県、沖縄県

四国地方で行われる試験は、右表のとおりです。

（2012．3現在）

香川県試験会場	試験種別	出願者数
英明高等学校（高松市亀岡町1－10）	測量士	約168名
	測量士補	約645名

●　四国地方測量部の人事異動について

四国地方測量部では、4月1日付で次のとおり人事異動がありました。

氏　名	新　役　職	旧　役　職
松田　雅志	地理空間情報管理官	基本図情報部画像調査課　技術専門員
高山　和代	管理課長	測地部計画課　計画課長補佐
清水　雅行	測量課長	中部地方測量部測量課　技術専門員

測量技術センター四国支所からのお知らせ

平成24年度　測量機器検定料金表

平成 24 年 4 月 1 日

（　　）は消費税を含まない料金　　単位：円

機器名	級　別	検定料	備　考
セオドライト	1・2級	30,135（28,700）	
	3級	23,835（22,700）	
レベル	1・2級	28,350（27,000）	
	3級	21,210（20,200）	
測　距　儀		37,380（35,600）	
距離・測角一体型	1・2級	62,685（59,700）	データ記憶装置を含まない機器
	3級	55,335（52,700）	
トータルステーション	1・2級	73,710（70,200）	公共測量対応データ記憶装置を含む機器
	3級	62,895（59,900）	
	データコレクタのみ	21,105（20,100）	一体型検定済みのもの
水準標尺（※1）1組	1級	69,090（65,800）	標準目盛
	1級	45,150（43,000）	バーコード目盛
	2級	38,955（37,100）	標準目盛またはバーコード目盛

機器名	級　別	検定料	備　考
水準測量用電卓	一等及び1級	6,825（ 6,500）	
	二等及び2級	6,405（ 6,100）	
	3・4級	5,775（ 5,500）	
	1・2級	9,975（ 9,500）	一等及び1級＋二等及び2級
	1・2・3・4級	12,600（12,000）	一等及び1級＋二等及び2級＋3・4級
	2・3・4級	8,925（ 8,500）	二等及び2級＋3・4級
鋼巻尺（※2）	50m	5,880（ 5,600）	
	100m	7,140（ 6,800）	
GNSS測量機	1・2級	40,845（38,900）	1周波スタティック＋短縮スタティック
		35,280（33,600）	1周波スタティック
		32,760（31,200）	短縮スタティック

＊詳細はHPで　http://www.jsurvey.jp/5-4.htm

（※1）水準標尺、（※2）鋼巻尺、上の表に無いものについては四国支所では検定できませんので、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先　：（社）日本測量協会測量技術センター四国支所　TEL087-821-2498

平成 24 年度　測量成果品検定料金表

平成 24 年 4 月 1 日

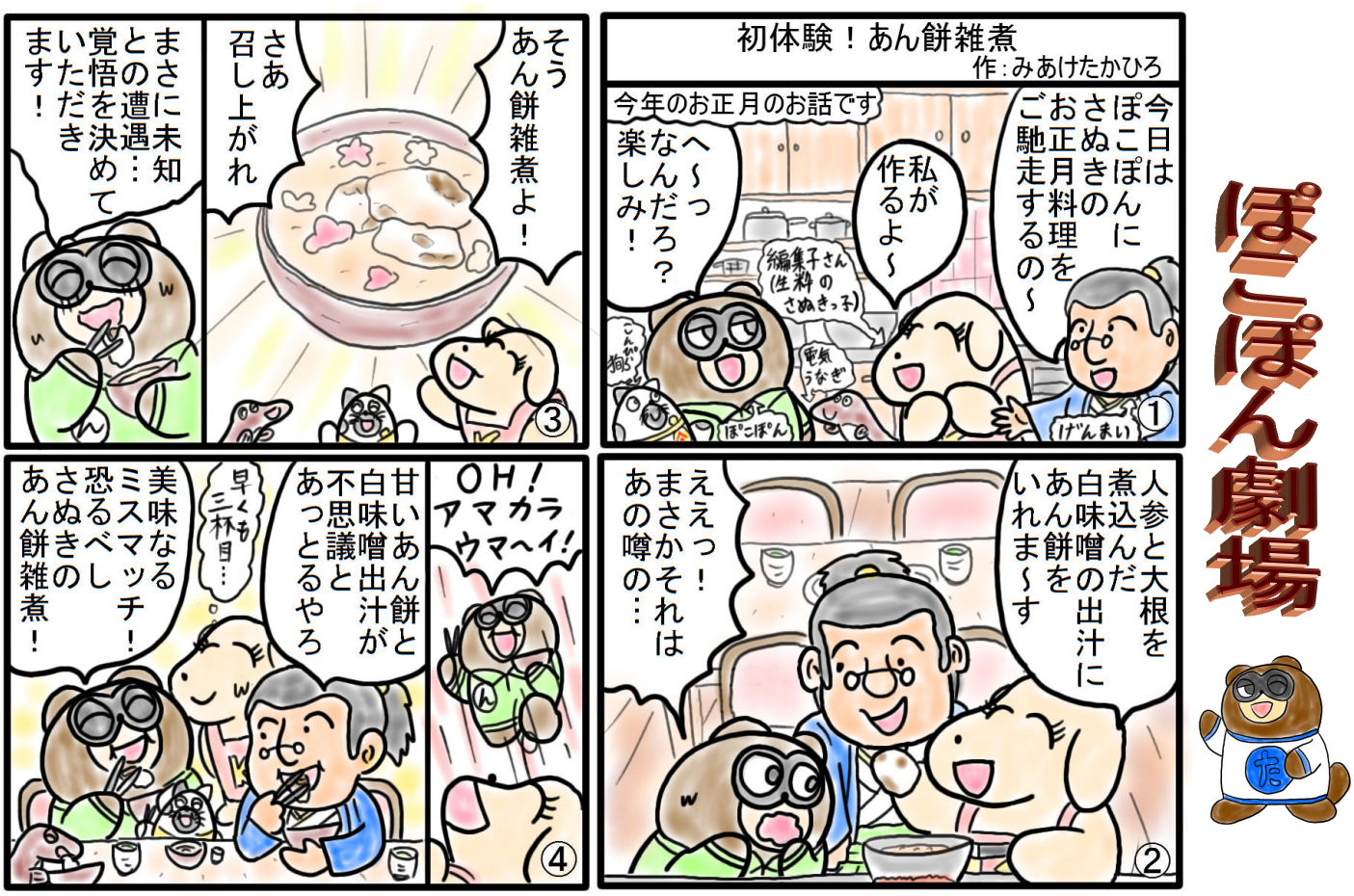
※下記に無いものは、ご遠慮なくお問い合わせください。

【公共測量】

測量種別		単位	料金(税込)
1級基準点測量	GNSS	1 点	10,815
	トータルステーション		15,855
	手書き手簿		20,685
2級基準点測量	GNSS	1 点	10,290
	トータルステーション		14,805
	手書き手簿		18,900
3級基準点測量	GNSS	1 点	4,935
	トータルステーション		7,140
	手書き手簿		8,505
4級基準点測量	GNSS	1 点	2,100
	トータルステーション		2,100
	手書き手簿		2,625
基準点移転（1～4 級）	GNSS・トータルステーション	1 点	7,140
	手書き手簿		7,980

測量種別		単位	料金(税込)
1級水準測量	データコレクタ	1km	2,835
	手書き手簿		3,675
2級水準測量	データコレクタ	1km	2,625
	手書き手簿		3,570
3級水準測量	データコレクタ	1km	1,470
	手書き手簿		3,360
4級水準測量	データコレクタ	1km	1,260
	手書き手簿		3,255
簡易水準測量	データコレクタ	1km	1,260
	手書き手簿		3,255
渡河(海)水準測量		1ヶ所	20,265
水準点移転（1～4 級）	固定法	1 点	9,030
	直接法		9,030
	再設法		9,870

お問い合わせ先　：（社)日本測量協会測量技術センター四国支所　　TEL087-821-2498



社団法人日本測量協会四国支部　行事カレンダー

平成２４年５月　皐月（サツキ）　誕生花／紅バラ　誕生石／エメラルド

		1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日
6	7	8	9	10 ｸﾞｰｸﾞﾙｱｰｽ講習会申込期限	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20 測量士・測量士補国家試験	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

←→ グーグルアースの高度利用講習会（サン・イレブン高松）

平成２４年６月　水無月（ミナヅキ）　誕生花／スイレン　誕生石／パール

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26 GNSS 講習会申込期限	27	28	29	30

業務報告会・「測量の日」記念講演会（サン・イレブン高松）

←→ G空間 EXPO2012（パシフィコ横浜）

▼今後の講習会予定　⇒⇒⇒　ご案内・申込書が出来次第、ホームページに掲載します。

●GNSS による1・2級基準点測量講習会(5ポイント) 7月3日(火)(1 日間)高知市(サンピアセリーズ)

●基準点測量B課程専門技術講習会・同認定試験（水準測量）(27ポイント) 7 月9日(月)～13 日(金)(5 日間)高松市（高松テルサ）

●TS による3・4級基準点測量講習会(5ポイント) 7 月 26 日(木)(1 日間)松山市(えひめ共済会館

●路線測量設計(Ⅱコース)Web ビデオ講習会・同認定試験(18 ポイント)8 月 21 日(火)～24 日(金)(4 日間) 高松市(サン・イレブン高松)

★参加申込書　（コピーしてください。書ききれない場合は様式自由の別紙を添付してください）

会 社 名		会員種別	□正・準会員　□特別会員　□一般
連 絡 先 □会社 □自宅	〒　　－　　TEL　　（　　）		
参加者名	①	□業務報告会(会員のみ)　□記念講演会　←参加するものに☑	
	②	□業務報告会(会員のみ)　□記念講演会　←参加するものに☑	

〈平成24年度〉路線測量設計Web講習会＜Ⅱコース＞

地理空間情報専門技術講習会・同認定試験受験申込書

平成　　年　　月　　日

フリガナ 氏　　名	㊞	性別	男・女	生年月日	西暦 19　　年　　月　　日生
E－MAIL					
フリガナ 会　社　名				支社・支店・営業所等	
会社所在地	〒 【TEL　　－　　－　　：FAX　　－　　－　　】				
資　　格	測量士№. 測量士補№.			実務経験	年
会員の区分	□ 特別会員（法人）　□ 正会員（個人） □ 同時入会　□ 一　般 【会員番号：　　】			CPD	CPD 登録番号（登録済の方） 【　　】
合格済科目	・路線測量設計(1)（　　年）・路線測量設計(2)（　　年）・路線測量設計(3)（　　年）				
送金方法	□現金書留　□銀行振込（　　月　　日振込み）　入金締切　Ⅱコース　8/3(金)				
申込内容 必要項目を☑して下さい。	会　場	□ 第1会場（東京）　□ 第2会場（仙台） □ 第3会場（名古屋）　□ 第4会場（高松）			
	図　書 必要項目を☑	□「道路構造令の解説と運用」（平成16年2月版以降） 社団法人　日本道路協会　8,400円(税込)			
	会員・一般に☑ 受験料を含んだ講習会費(税込)	全科目 ［路線測量設計(1)(2)］ □会員　32,500円 □一般　39,500円 □同時入会　39,500円	1科目 ［路線測量設計(2)］ □会員　20,500円 □一般　27,500円 □同時入会　27,500円	1科目 ［路線測量設計(3)］ □会員　12,000円 □一般　19,000円 □同時入会　19,000円	
		※ 一般の方は、会員価格＋年会費(7，000円)で、同時入会可能です。			
	（図書、講習会費の合計金額をご記入ください）	合　計　　円			
備　考					

※ 取得した個人情報は、講習会に関する事務処理（認定、CPD）、受講生名簿の作成、測量協会の各種案内（講習会、図書など）以外には使用致しません。

※ 一般の方は、同時入会（年会費7，000円）することで、会員価格で受講できます。

＜申込み方法＞

1)上記申込書に必要事項をご記入の上、**FAX又は郵送にて四国支部までご送付ください。**

受講料・受験料は、下記口座へお振込み（又は現金書留にて郵送）下さい。【振込手数料は、ご負担にてお願い致します。】

▼高松会場　：百十四銀行　高松支店　普通口座　No.0180666　社団法人　日本測量協会　四国支部　(ｼｬ)ﾆﾎﾝｿｸﾘｮｳｷｮｳｶｲｼｺｸｼﾌﾞ

2)申込及び問合せ先　〒760-0067　香川県高松市松福町2-15-24　香川県土木建設会館　2F

社団法人　日本測量協会　四国支部　　Tel　087-821-2450　　Fax　087-822-8459

協会処理欄	入金日	／	金額	円（　／　）	現金　・　銀行